令和6年度

主要施策の成果に関する報告書

北はりま消防組合

# 主要施策の成果に関する報告

令和6年度一般会計予算は、当初予算額 2,864,256,000円に、補正予算で25,692,000円を 増額した結果、最終予算額 2,889,948,000円に対し、歳入決算額 2,436,047,430円 (予算に 対する収入割合84.3%)、歳出決算額 2,408,720,232円 (予算に対する支出割合83.3%)で、 歳入歳出差引額は、27,327,198円となりました。

翌年度へ繰り越すべき財源はなく、実質収支額が27,327,198円となり、地方自治法第23 3条の2の規定による基金繰入額を14,000,000円といたしました。

(畄位・千四)

# ◎ 令和6年度 決算の状況

下加り千茂 次昇の	1\10L	(単位.1円)				
	区分	一般会計				
歳	入 総 額	2, 436, 047				
歳	出総額	2, 408, 720				
歳入。	歳入歳出差引額					
	継続費逓次繰越額	0				
翌年度へ繰り	繰越明許費繰越額	0				
越すべき財源	事故繰越し繰越額	0				
	計	0				
実質	実 質 収 支 額					
実質収支額のう	14,000					
の2の規定によ	る基金繰入額	14,000				

#### 1 新しい時代にふさわしい消防の人づくり

「職員研修計画」に基づき、業務を公正、安全かつ効率的に遂行するための知識・技術の習得、体力の錬成、資質の向上を図るため、消防大学校及び兵庫県消防学校に28人を派遣するとともに、行政執行能力を高めるため、播磨内陸広域行政協議会研修等に74人を派遣しました。

◎ 職員研修 (単位:人)

	研修名		派遣人数			
消防大学校	専科教育	危険物科	1			
	初任教育		6			
		警防科	2			
		特殊災害科	2			
	専科教育	危険物科	2			
	分付款自	火災調査科	2			
兵庫県消防学校		救急科	2			
7 ()   7 ( II 4 D 4		救助科	2			
	幹部教育	中級幹部科	2			
	特別教育	通信指令科	1			
	救急救命士研修 救急救命士養成課程		2			
	惨事ストレス研修		2			
	実火災体験型訓練:	コース	2			
	小計		28			
	接遇研修	4				
	政策法務研修		3			
	ソリューションファ	ナーカス研修	5			
播磨内陸広域行政協議会	監督職研修		5			
	職員研修①		3			
	職員研修②		3			
	法制執務研修		4			
その他	兵庫県市町振興課队	19				
~ ( マノ )世	その他の研修	28				
小計						
	合 計		102			

#### 2 火災予防対策の推進

予防業務では、防火対象物や危険物施設への立入検査について、北はりま消防組合査察 規程第4条に規定する査察種別の区分に基づき実施し、事業所の防火管理、保安管理体制 や消防用設備等の適正な維持管理の指導に努めるとともに、自主防災組織や各種事業所等 の訓練に積極的に参加し防火意識の啓発を行いました。

家庭における防火対策では、住宅用火災警報器の設置率向上のための取組と維持管理についての広報を積極的に行うとともに、消火器などの住宅用防災機器や防炎品の普及を図り、住宅火災による死傷者の防止や損害の軽減対策に取り組みました。

# ◎ 防火対象物の査察状況 (用途別)

			合計			西脇市			加西市			加東市			多可町	
		対象 物数	総合 査察	特定 査察	対象 物数	総合 査察	特定 査察	対象 物数	総合 査察	特定 査察	対象 物数	総合 査察	特定 査察	対象 物数	総合 査察	特定 査察
1項	1	7	3		2	1		1	1		2	1		2		
1 切	口	49	19	3	10	1		13	3		16	10	1	10	5	2
	1															
2項	П	12	9		6	3		1	1		4	5		1		
2 75	ハ	*************														
	=	1									1					
3項	イ	3						3								
	П	249	43	18	61	12	2	94	12	5	70	14	7	24	5	4
4項	×	310	61	19	109	16	9	107	22	2	65	19	3	29	4	5
5項	1	98	19	22	8	1	4	11	6	5	49	7	11	30	5	2
U - A	ㅁ	1,078	7	24	305	4	10	253		3	491	3	10	29		1
	1	119	14	9	28	2	2	39	4	2	43	8	4	9		1
6 項	口	81	17	14	14	2	5	28	8	1	15	2	5	24	5	3
0-8	ハ	192	23	21	38	2	4	62	10	4	65	7	12	27	4	1
	=	23	1	2	2			10			7	1	2	4		
7項		178	11	19	27	2		68			63	9	19	20		
8項		12			5			2			2			3		
9項	1	1									1					
J - K	口	1									1					
10項																
11項	,	102	2		26	1		23			46			7	1	
12項	イ	1, 449	38	75	371	9	9	380	13	31	461	11	30	237	5	5
1 2 - 8	П	5									4			1		
13項	イ	77	5	11	26	2	1	13	2	1	26	1	5	12		4
1 0 %	П															
14項		778	27	55	198	6	10	217	13	19	245	7	16	118	1	10
15項		986	49	58	247	8	14	320	11	19	289	21	18	130	9	7
16項	1	510	39	28	119	10	6	90	11	7	251	15	10	50	3	5
1 0.8	口	128	2	3	65		1	20	1		22	1	2	21		
17項		30	2		9			4	2		17					
合計		6, 479	391	381	1,676	82	77	1, 759	120	99	2, 256	142	155	788	47	50
条例関係				27			3			8			13			3
その他	5友)			2												2

<sup>※1</sup> 総合査察とは、消防法第4条の規定に基づく立入検査

<sup>※2</sup> 特定査察とは、消防法第17条の規定に基づき設置された消防用設備等に対する検査

# ◎ 危険物施設の査察状況(製造所等別)

(1) 総合査察(消防法第16条の5の規定に基づく立入検査)

	合	計	西朋	協市	加西	百市	加勇	東市	多三	可町
	施設数	查察件数								
製 造 所	13	8			1		10	6	2	2
屋内貯蔵所	177	53	31	14	61	13	76	20	9	6
屋外タンク貯蔵所	117	40	30	15	31	8	47	10	9	7
屋内タンク貯蔵所	26	6	8	1	2	1	9		7	4
地下タンク貯蔵所	120	70	11	8	37	17	59	39	13	6
簡易タンク貯蔵所	3	1			2	1	1			
移動タンク貯蔵所	67	57	7	5	38	33	14	12	8	7
屋外貯蔵所	27	2	3		6		18	2		
給油取扱所	148	63	29	10	53	20	49	25	17	8
第1種販売取扱所	1				1					
第2種販売取扱所	2		2							
移 送 取 扱 所										
一般取扱所	113	51	16	12	47	23	40	11	10	5
合 計	814	351	137	65	279	116	323	125	75	45

<sup>※</sup> 施設数には、休止中の危険物施設は含まない(査察種別による査察実施率(危険物施 設)において同じ)。

#### (2) 特定查察

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
	合計	西脇市	加西市	加東市	多可町			
完成検査前検査	3	1			2			
完 成 検 査	81	3	40	33	5			
合 計	84	4	40	33	7			

- ※1 完成検査とは、消防法第11条第5項に基づく検査
- ※2 完成検査前検査とは、消防法第11条の2の規定に基づき液体の危険物を貯蔵し又 は取り扱うタンクに対する検査

#### (3) その他の杳察

(6) (7) (6) (7) (6)										
	合計	西脇市	加西市	加東市	多可町					
中 間 検 査	12		1	6	5					
条例関係	66	3	31	17	15					
移譲事務施設										
そ の 他	26	5	11	10						
合 計	104	8	43	33	20					

<sup>※</sup> 中間検査とは、完成検査では確認できない事項をその工程ごとに検査するもの(配筋 検査、配管検査等)

# ◎ 査察種別による査察実施率

### (1) 防火対象物

		第1種	第2種	第3種	第4種	合計
	防火対象物	63	285	730	308	1, 386
   西脇消防署	查察必要数	63	142	243	62	510
四胁仍为	查察実施数	38	19	24	48	129
	查察実施率	60.3%	13.4%	9.9%	77.4%	25.3%
加西消防署	防火対象物	27	225	620	361	1, 233
	查察必要数	27	113	207	72	419
	查察実施数	24	36	25	35	120
	查察実施率	88.9%	31.9%	12.1%	48.6%	28.6%
	防火対象物	119	182	685	417	1, 403
加卡沙吐男	查察必要数	119	91	228	83	521
加東消防署	查察実施数	57	16	35	34	142
	查察実施率	47.9%	17.6%	15.4%	41.0%	27.3%
	防火対象物	209	692	2, 035	1,086	4,022
11/14 to 4	查察必要数	209	346	678	217	1, 450
北はりま	查察実施数	119	71	84	117	391
	查察実施率	56.9%	20.5%	12.4%	53.9%	27.0%

# (2) 危険物施設

		第1種	第2種	第3種	第4種	合計
	危険物施設	11	86	112	3	212
   西脇消防署	查察必要数	11	43	37	1	92
四胁仍为   	查察実施数	12	43	55	0	110
	查察実施率	109.1%	100.0%	148.6%	0.0%	119.6%
加西消防署	危険物施設	10	121	139	9	279
	查察必要数	10	61	46	2	119
	查察実施数	10	66	39	1	116
	查察実施率	100.0%	108.2%	84.8%	50.0%	97.5%
	危険物施設	20	107	177	19	323
加東消防署	查察必要数	20	54	59	4	137
加果們的者 	查察実施数	13	72	38	2	125
	查察実施率	65.0%	133.3%	64.4%	50.0%	91.2%
	危険物施設	41	314	428	31	814
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	查察必要数	41	158	142	7	348
北はりま	查察実施数	35	181	132	3	351
	查察実施率	85.4%	114.6%	93.0%	42.9%	100.9%

#### ※1 年間查察必要数

第1種:1年に1回以上 第2種:2年に1回以上 第3種:3年に1回以上 第4種:5年に1回以上 第5種:必要が生じたとき

※2 第5種対象物については、必要に応じて実施する対象物(危険物施設)のため、年 間の査察計画を策定しないことから実施率は算出していない。

#### ◎ 事業所等訓練指導状況

	西脇消防署	加西消防署	加東消防署	合計
訓練回数	38回	67回	43回	148回
参加人員	4,867人	4,827人	3,021人	12,715人

#### ◎ 住宅用防災機器設置調査状況

			西脇市	加西市	加東市	多可町	合計
住宅用火災警報器		数文共口 马旦	89. 1%	79.4%	78.9%	75. 8%	81. 7%
		音報布	(98/110)	(81/102)	(60/76)	(47/62)	(286/350)
分环	消火器	38. 2%	53.9%	31.6%	62. 9%	45. 7%	
稍		(42/110)	(55/102)	(24/76)	(39/62)	(160/350)	
17-1-	防炎品	23.6%	25. 5%	19. 7%	30.6%	24.6%	
1 1927		(26/110)	(26/102)	(15/76)	(19/62)	(86/350)	

- ※1 表中にある()内の数字は、設置件数/調査件数を示す。
- ※2 無作為の抽出による標本調査のため、各年度により誤差がある。 調査方法については、郵送によるアンケート調査と戸別訪問調査を並行して実施した。

### 3 救急業務の充実・高度化

救急業務体制の充実を図るため、職員研修計画に基づき、救急救命士 2 人を養成しました。

また、救急救命士が行う処置の拡大項目に当たる気管挿管に5人、ビデオ挿管及び薬剤 投与に各4人の認定資格を取得させるとともに、指導救命士1人の認定資格を5年間延長 させ、教育指導体制の充実を図りました。

さらに、就業前研修を1人、生涯教育を60人に実施し、救急救命士の資質の向上に努めました。

救命率の向上を図ることが目的である住民に対する応急手当普及啓発活動については、 応急手当実施計画に基づき、救命入門コース、定例救命講習及び上級救命講習等を実施す るとともに、第2次消防体制整備計画に掲げる「まちかど救命ステーション」への登録に ついて、新規で10事業所を追加し、ソフト面及びハード面両方の充実を図りました。

救急車の正しい利用方法については、ホームページ等で啓発活動を行いましたが、救急 出動件数は8,099件(搬送人員7,582人)となり、令和5年の8,010件(搬送人員7,465人)より89件(117人)の増加で、組合発足後過去最多件数となり ました。

# ◎ 病院実習(救急救命士)派遣人員

(単位:人)

実習名	実習等時間	医療機関名	人員			
		兵庫県立がんセンター	2			
気管挿管	30 症例	地方独立行政法人明石市立市民病院	2			
		北播磨総合医療センター	1			
ビデオ挿管	3 症例	西脇市立西脇病院	4			
		西脇市立西脇病院	2			
薬剤投与	50 時間	市立加西病院	1			
		加東市民病院	1			
就業前研修	128 時間	兵庫県災害医療センター	1			
指導救命士研修	2か月	兵庫県立加古川医療センター	0			
		西脇市立西脇病院	5			
		市立加西病院	6			
	12~24 時間	大山記念病院	5			
生涯教育		多可赤十字病院	6			
		加東市民病院	5			
	48 時間	兵庫県災害医療センター	16			
	40 时间	兵庫県立加古川医療センター	17			
	合 計					

# ◎ 救命講習会実施状況

(単位:回、人)

講習種別	普通救命	上級救命	普及員	救急入門	その他	合 計
講習回数	77	1	1	57	100	236
受講者数	779	11	20	1, 155	2, 888	4, 853

### ◎ 救急搬送人員状況

(単位:人、%)

傷病程度	死亡	重症	中等症	軽症	合 計
令和5年人員	157	543	3, 379	3, 386	7, 465
傷病程度別割合	2	7	45	46	
令和6年人員	148	633	3, 652	3, 149	7, 582
傷病程度別割合	2	8	48	42	

<sup>※</sup> 入院を必要としない軽症傷病者が40%以上である。

# 4 消防施設整備事業

令和6年度から令和7年度において、高機能消防指令システム部分更新事業を行っています。

(単位:円)

事業名	金額
高機能消防指令システム部分更新監理業務委託事業	6, 300, 000

# 5 車両更新整備事業

現有車両の更新整備を図り、消防施設整備の充実強化を図りました。

(単位:円)

事業名	事業内容	配置先	金額
消防車両整備事業	高規格救急自動車	加西消防署	30, 580, 000
消防車両整備事業	高規格救急自動車	加東消防署	30, 580, 000

# 6 組合債の状況

(単位:円)

区分	令和5年度末	令和6年度	令和6年度元利償還額			令和6年度末
	現在高	発行額	元金	利子	計	現在高
消防施設 整備事業	206, 299, 000	63, 500, 000	77, 101, 000	455, 933	77, 556, 933	192, 698, 000

# 7 **基金の状況** (単位:円)

マハ マハ	令和5年度末	令和6年度		令和6年度末
区分	現在高	積立額	取崩額	現在高
財政調整基金	93, 978, 936	20, 059, 890	0	114, 038, 826
消防施設整備基金	166, 625, 305	20, 057, 750	1, 600, 000	185, 083, 055